

6月27日  
|  
7月1日  
2022

# 2022 特定行為研修・第1回集合教育 フィジカルアセスメント（身体診察手技）編

発行  
第1号

Kurume University Education Center for the Certified Nurse

## ニュース速報

### 最新情報をお知らせ

2022年、久留米大学認定看護師教育センターでは、特定行為研修を含むB課程を開講しています。

4月に入学した学生はeラーニングを個別受講していましたが、前半期の学修を終え、「フィジカルアセスメント」の実習および演習や試験などに臨むことになりました。6月27日から5日間、3分野45名が久留米に集結しました。その様子をご紹介します！



久留米大学クリニカルスキルトレーニングセンターのシミュレータ、ichiroさんです。臨床の医師や研修医、医学生や看護学生の診察手技のスキル向上のため、活躍しています。



### オリエンテーション orientation

実習の目的・内容・進め方などについて説明を受け、実習開始となりました。指導医師からは、身体診察と手技、その必要性について講義を受け、eラーニングでの学びを復習。5日間にわたるフィジカルアセスメントの進め方について、グループで計画を立案しました。

### フィジカルアセスメント physical assessment

指導医師が行う診察を見学し、方法・手技について学生同士で実践的なトレーニングを重ねました。多様な臨床場面において症状を適切にアセスメントし、看護ケアにつなげていけるように、互いに学びを深めました。

(写真は膝蓋腱反射試験を行っている様子です)

### 昼休み lunch break

これまでオンラインでしか会えなかった仲間とやっと同じ場で過ごすことができました。同じ目的を持った学生同士、心が近づくのはあつという間でした！交流やつながりをつくり、絆を深められることが時間となりました。

### 久留米大学認定看護師教育センターNEWS

今回は特定行為研修 共通科目「フィジカルアセスメント：基礎」の実習ということで、身体診察の基本手技の理解と習得のため、5日間じっくり実技を繰り返していただきました。医学教育でも利用されている久留米大学クリニカルスキルトレーニングセンターでは、心音や肺音を聴取できるシミュレータや腹部の触診をリアルに実践できる模型などを活用し、より実践的に手技を確認してもらいました。見慣れない機器に、当初興味深そうに触れていた学生たちでしたが、次第に「視診、聴診、打診、触診…」と呪文のように唱え、首をかしげ、指導医にたずねる姿がみられるようになっていきました。実践者としてのこれまでの経験と新たな知識がつながっていく様子を目の当たりにした時間でした。手技の習得に限らず、シミュレータを患者さんのように丁寧に扱う姿は胸が熱くなりました。さすが臨床家、カッコよかったです。

熱意を持ち、行動し続け、卓越したスキルを身に付けてくれる未来は近いと感じました！これからの活躍に期待しています。

—編集後記—久留米大学クリニカルスキルトレーニングセンター指導担当

